

## 目次

### I 教育

#### <① 教育内容の充実>

1. 対話型少人数教育（学習コモンズシステム）の導入・充実 …………… 1
2. フィールドワークを通じた実践型教育の導入・充実 …………… 1
3. リベラルアーツ教育の充実 …………… 1
4. 高度な語学教育の提供 …………… 1

#### <② 学生への支援>

5. 意欲ある学生の確保 …………… 2
6. 教育内容の評価（教員の評価とカリキュラムの評価） …………… 2
7. 学生のキャリアサポートの充実 …………… 2
8. 学生生活へのサポート …………… 3

#### <③ 教育を支える施設整備>

9. 学生の学習意欲及び教育効果の向上を図るキャンパス整備 …………… 3
10. 図書館機能の充実・強化 …………… 3

### II 研究

1. 研究の適切な成果評価 …………… 4
2. 課題解決に寄与する研究活動の推進 …………… 4
3. 奈良とユーラシアに関する研究活動の推進 …………… 4

### III 地域貢献

#### <① 教育関連>

1. 幅広い知識と実践力を持つ優れた人材の育成 …………… 5
2. 奈良の魅力を全国に発信できる人材の育成 …………… 5
3. 地域の学校（大学・高等学校）間の連携による地域貢献 …………… 5
4. 県民に対する生涯学習の機会の提供 …………… 5
5. 社会人の学び直しの機会の提供 …………… 6
6. 地域創造データベースの構築、活用及び提供 …………… 6

#### <② 研究関連>

7. 大学・地域の協働による課題解決型プロジェクトの推進 …………… 6
8. 研究成果等の地域への還元 …………… 6

#### <③ 地域交流関連>

9. 学生の地域貢献 …………… 7
10. 奈良県のニーズに対応した地域貢献活動 …………… 7
11. 地域交流拠点の活用（協働サロン等） …………… 7
12. 地域に開かれたキャンパスづくり（施設の開放） …………… 7

<b>IV 国際交流</b>	
1. 学生の国際交流	8
2. 教員の国際交流	8
3. 国際交流組織体制の整備	8
<b>V 法人運営</b>	
<① 組織運営と人事管理の改革>	
1. ガバナンス体制の充実強化	8
2. 同窓会・後援会との連携	9
3. コンプライアンスの確保	9
4. 危機管理体制の整備	9
<② 健全な財務の構築と維持>	
5. 収入の確保	9
6. 経費の削減	10
7. 業務の効率化	10
<③ 法人の自己点検・評価及び情報公開の推進>	
8. 法人の自己点検・評価	10
9. 法人情報の公開の推進	10
10. 情報発信体制の強化	10
<b>VI 予算（人件費の見積りを含む）、収支資金計画</b>	11
<b>VII 短期借入金の限度額</b>	11
<b>VIII 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画</b>	11
<b>IX 剰余金の使途</b>	11
<b>X 県の規則で定める業務運営事項</b>	
1. 施設・設備に関する事項	11
2. 積立金の使途	11
3. その他法人の業務運営に関し必要な事項	11
<b>別紙</b>	
平成27年度 予算	12
平成27年度 収支計画	13
平成27年度 資金計画	14